

2026年8月31日
株式会社サイバーセキュリティクラウド

企業の AI 利用に潜む課題を専門家が調査・評価。安全な AI 活用に向けた改善計画を提示する『AI ガバナンスアセスメントサービス』を提供開始

AI を「禁止」か「現場任せ」にしない利用実態に即したガバナンス体制の構築を支援



The graphic features the title 'AI GOVERNANCE ASSESSMENT SERVICE' at the top left. Below it, the main headline reads '組織内のAI利用、どこまで把握できていますか?' (How well do you understand AI usage within the organization?). A sub-headline explains: '誰がどのAIを何の業務で使っているのか。組織内のAI利用実態を可視化し、セキュリティ・ガバナンス上のリスクと、優先して取り組むべき課題を明らかにします。' (Who is using which AI for what business. We visualize the AI usage within the organization, identify security and governance risks, and clarify the issues that need to be prioritized for action.) Below the text are two buttons: 'AI ガバナンスについて相談する >' (Consult about AI Governance) and 'Q 何が分かるのかを見る' (See what can be found). The right side of the graphic shows a dashboard with various charts, including a grid of small maps, a bar chart, a line graph, and a donut chart, all representing data analysis.

グローバルセキュリティメーカーの株式会社サイバーセキュリティクラウド（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 CEO：小池 敏弘、以下「当社」）は、企業内の AI 利用実態とガバナンス上の課題を専門家が調査・評価し、改善ロードマップを提示する『AI ガバナンスアセスメントサービス』を、2026年8月31日より提供開始します。

また、本サービスの提供開始を記念し、自社の AI 利用・管理状況を簡易的に評価する『AI ガバナンスクイックアセスメント』を、先着 10 社を対象に無料で実施します。

生成 AI は、検索や文章作成だけでなく、企画立案やコーディングなど専門性の高い業務にも浸透しています。当社が 2026 年 6 月に公表した調査では、業務で生成 AI を利用する会社員の約 6 割が「生成 AI が使えなくなると業務に影響がある」と回答し、約 4 割が自身を「AI 依存」と認識していることが分かりました（※）。

一方、従業員が個人で契約したサービスや、既存の SaaS に搭載された AI 機能など、企業が把握しきれていない利用も広がっています。利用実態が見えないままでは、企業は AI を一律に禁止するか、現場の判断に委ねるかの二択に陥りかねません。また、社内規程を整備していても、部門ごとに分散した利用状況や、ルールと実際の行動とのギャップを自社内の調査だけで客観的に捉えることは容易ではありません。

そこで当社は、AI、セキュリティ、GRC、全社リスクマネジメントの専門家が、複数の調査手法を通じて企業内の AI 利用実態とガバナンス上の課題を評価する本サービスを開始します。企業ごとに異なるリスクと優先課題を整理し、改善ロードマップを提示することで、リスクを適切に管理しながら AI を活用できる体制づくりを支援します。

当社は 2026 年 6 月、企業と AI の間のデータフローを技術的に可視化・制御・監査する『AI MONBAN』の提供を開始しています。ヒアリングや調査だけでは見えにくい部分も含め、『AI ガバナンスアセスメントサ

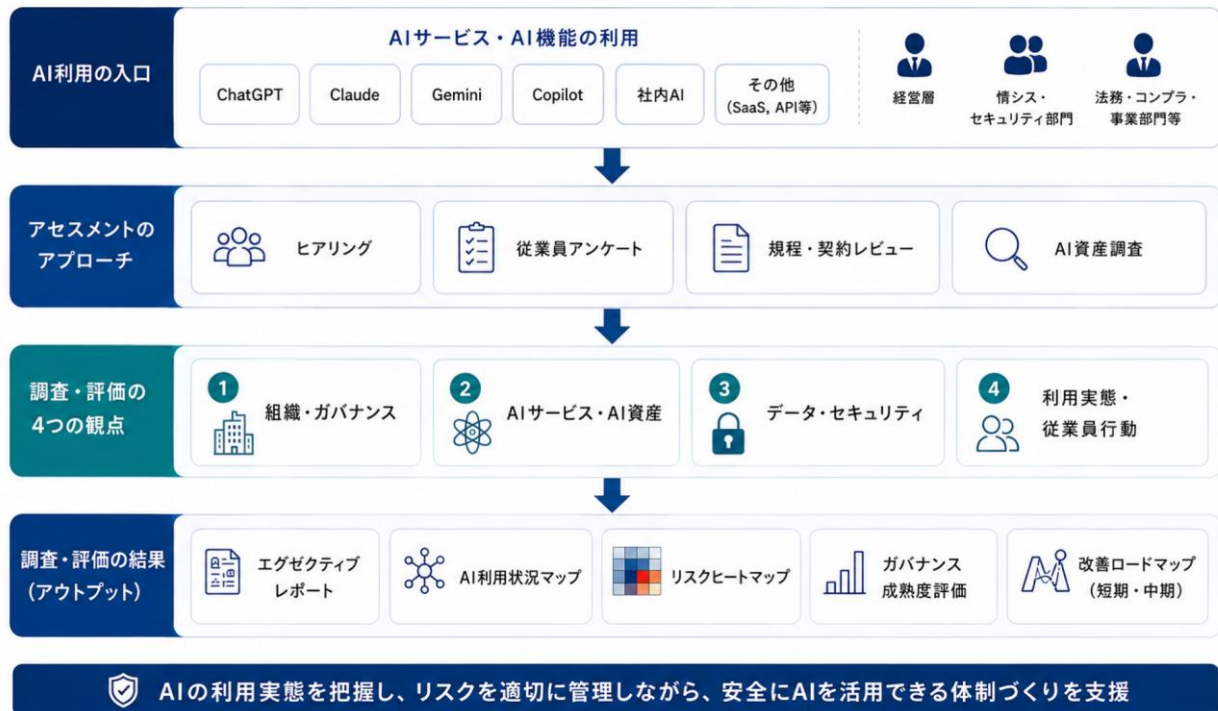
ービス』による実態調査と、『AI MONBAN』による継続的な技術統制を組み合わせることで、企業が安心して AI を活用できる環境を提供してまいります。

(※) 2026 年 6 月 18 日当社調査「生成 AI 利用者の 6 割超が“生成 AI が使えなくなると業務に影響”」：
<https://www.cscloud.co.jp/news/press/202606189009/>

■『AI ガバナンスアセスメントサービス』概要

AIガバナンスアセスメントサービス 概要

多角的な調査でAI利用実態とリスクを可視化し、改善ロードマップを提示



サイバーセキュリティに加え、GRC（Governance/Risk/Compliance）、情報セキュリティ、全社リスクマネジメントの領域で 200 社以上を支援してきた専門チームが、企業の組織体制や業務内容を踏まえて AI の利用状況を調査します。

ヒアリング、従業員アンケート、社内規程・契約内容のレビューなどを通じてリスクを評価・優先順位付けし、各社の状況に応じた改善ロードマップを提示します。

【調査手法（例）】

- 経営層、情報システム・セキュリティ部門、法務・コンプライアンス部門、各事業部門などへのヒアリング
- 従業員アンケートによる AI の利用実態・認識状況の調査
- AI の安全な利活用に向けた社内規程・契約内容のレビュー

【調査・評価の4つの観点】

①組織・ガバナンス

AI 利用方針、責任体制、利用申請・承認プロセス、AI サービスの導入審査、ガイドラインの整備・運用状況などを評価します。

②AI サービス・AI 資産

正式に導入している AI サービスに加え、未承認サービス、SaaS に搭載された AI 機能、AI API、独自開発 AI・RAG、AI エージェントなどの利用状況を調査・整理します。

【報道関係者各位の問い合わせ先】

株式会社サイバーセキュリティクラウド 広報担当：さりー（井野部）
 Mobile：080-4486-0029（さりーいのべ） / E-Mail：pr@cscloud.co.jp

③データ・セキュリティ

個人情報、顧客情報、営業秘密、ソースコードなどの取り扱いに加え、学習・二次利用、データ保存、認証・アカウント管理、ログ、外部サービスとの連携状況などを評価します。

④利用実態・従業員行動

AI サービスの利用目的や利用状況、個人アカウントや無料版サービスの利用、AI 利用規程の認知状況などを調査し、企業が定めるルールと実際の利用状況とのギャップを評価します。

【評価結果として提供する成果物（一例）】

- エグゼクティブレポート
- AI 利用状況マップ
- リスクヒートマップ
- AI ガバナンス成熟度評価
- 改善ロードマップ（短期・中期）

■提供開始記念：先着 10 社に『AI ガバナンスクイックアセスメント』を無料実施

本サービスの提供開始を記念し、自社の AI 利用・管理状況を簡易的に評価する『AI ガバナンスクイックアセスメント』を、先着 10 社を対象に無料で実施します。

担当者へのヒアリングをもとに、組織・ガバナンス、AI 利用状況、データ・セキュリティ、従業員の利用実態などの観点から現在の対応状況を確認し、優先的に取り組むべき事項を整理します。本格的な調査や体制整備に着手する前に、まずは自社の課題を把握したい企業にご活用いただけます。

- 対象：先着 10 社
- 費用：無料
- 詳細・お申し込みはこちら：<https://lp.cscloud.co.jp/ai-governance-quick-assessment/inquiry/>

■『AI ガバナンスアセスメントサービス』についてのお問い合わせ

株式会社サイバーセキュリティクラウド

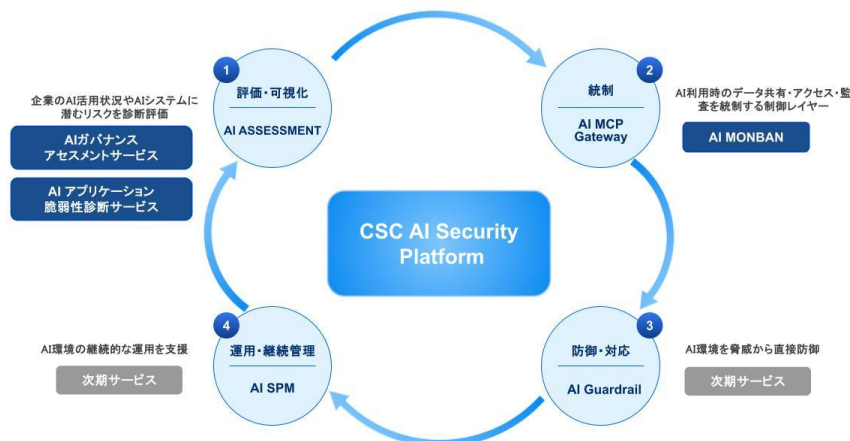
戦略事業室

TEL：03-6416-9996

URL：<https://www.cscloud.co.jp/ai-governance-assessment>

■サイバーセキュリティクラウドの AI セキュリティ事業の展開について

AI 活用の全てのシーンに製品・サービス投入を計画



© Cyber Security Cloud, Inc. 2026

【報道関係者各位の問い合わせ先】

株式会社サイバーセキュリティクラウド 広報担当：さりー（井野部）
Mobile：080-4486-0029（さりーいのべ） / E-Mail：pr@cscloud.co.jp

当社は 2026 年より本格的に AI セキュリティ領域へ事業を展開しています。

4 月に AI ガバナンスを推進する専門組織『AI Trust Board』を設置、同年 6 月に AI エージェントの管理統制を図る『AI MONBAN』を、7 月には『AI アプリケーション脆弱性診断サービス』を開始しました。

AI は企業競争力を左右する重要なインフラとしてすでに存在感を高めています。当社は企業の AI 活用のあらゆるシーンに対応する製品・サービスを計画的に投入し、安心・安全に AI を利活用できる環境を提供することで、企業成長を支援してまいります。

株式会社サイバーセキュリティクラウド (<https://www.cscloud.co.jp>)

所在地：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-1-1 JR 東急目黒ビル 13 階

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 小池敏弘

設立：2010 年 8 月

「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」をミッションに掲げ、世界有数のサイバー脅威インテリジェンスを駆使した Web アプリケーションのセキュリティサービスを軸に、脆弱性情報収集・管理ツールやクラウド環境のフルマネージドセキュリティサービスを提供している日本発のセキュリティメーカーです。私たちはサイバーセキュリティにおけるグローバルカンパニーの 1 つとして、サイバーセキュリティに関する社会課題を解決し、社会への付加価値提供に貢献してまいります。

【報道関係者各位の問い合わせ先】

株式会社サイバーセキュリティクラウド 広報担当：さりー（井野部）
Mobile：080-4486-0029（さりーいのべ） / E-Mail：pr@cscloud.co.jp